

新南部町長 決まる

4月22日 任期満了に伴う南部町長選挙の投開票が行われ、南部町前助役の望月秀次郎氏(61)が、新南部町長となりました。また翌日行われた当選証書付与式では、稲葉俊彦町選挙管理委員会委員長から望月町長に当選証書が手渡されました。



望月秀次郎町長就任の「あじわり」

南部の町が緑一色の中に埋もれ、五月晴れの空の下で、特産であるお茶摘みも順調に済み、田に水を漲る風景が見られるようになってきました。

昔ながらの田園の風景を見ると何故か「ホッ」としたものがおぼえます。私達が幼い頃から見慣れたこの風景を子や孫に伝えていくのも私たちに課せられた使命であると思っています。

そんな思いでこれからの南部町を作っていく気まがえを記しておきます。

(一)「人あつての町、人あつての地域、人が宝」の理念の基に、老いも若きも幼きも互いに信じいたわり合い、支えあつて生きていくことの出来る町を理想として、この南部町に実現できるよう志を高くもち、粉骨砕



4月22日 定数に対して1名多い
4名が立候補して行われた南部町議
会議員補欠選挙の投開票が町長選挙
と併せて行われました。

その結果、3名の新議員が誕生し、
翌日、農村環境改善センターで行わ
れた当選証書付与式で、町選挙管理
委員会委員長から一人ひとりに当選
証書が手渡されました。

南部町議会議員補欠選挙

当選者のお名前は次のとおりです。

(敬称略)

氏名	生年月日	年齢	前・新	住所
萩原 敬	昭和19年7月25日	62	新人	南部5148
内田 大明	昭和21年11月4日	60	新人	富士4195
遠藤 雄一	昭和13年4月10日	69	新人	内船5317

任期

平成19年4月23日～平成20年10月31日

身努力いたします。

(一) 町づくりは一朝一夕に出
来るものではなく、長い歳月を
かけて作り上げていくものであ
ると思います。山梨県と静岡県
の県境に位置する山峡の町南部
町が、いぶし銀のように光る町
を目指して諸々の施策を実施し
ます。

合併して4年の歳月が過ぎ新
たに船出した南部町が、町内外
に誇れる「日本一住み良い町」
になることを目指して、町民の
皆様と共に実現していきたいと
思っております。皆様の温かな
ご支援ご協力を賜りますようお
願い申し上げます。

